

土木技術検定試験

(兼 土木学会認定2級土木技術者資格審査)

－ CBT 試験会場での試験当日の流れ －

この資料では、CBT 試験会場での、試験当日の流れを

1. 受付の流れ、2. 試験の流れ、3. 試験終了後の流れ

に分けて説明します。

なお、試験会場の備品や試験画面は、予告なく変更となる場合があります。

公益社団法人 土木学会 技術推進機構

1. 受付の流れ

- ① 集合時刻は、試験開始時刻の 15 分前です。集合時刻に遅れた場合には、受験できません。余裕を持って来場してください。
- ② 試験会場に到着したら、受付前に「受験規定」をお渡ししますので、必ず読了してください。
- ③ 受付にて本人確認を致します。規定の本人確認書類を提示してください。
- ④ 「ログブック」の氏名を確認のうえ、「受験規定への同意」にチェック(✓)し、「受付時刻」を記入してください。最後に署名をしてください。
- ⑤ 受付終了後、携帯電話や筆記用具を含め、すべての荷物をロッカーに預けてください。
(筆記用具を身につけたままの入室や、携帯電話の試験室への持ち込みは不正行為となります。ご注意ください。)
- ⑥ 試験監督員から「番号札ケース」が配布され、受験に際しての注意事項の案内がありますので、よく聞いてください。
(試験室への持ち込みはこの「番号札ケース」のみ許可されています。)
- ⑦ 試験監督員が、試験室内へご案内いたします。

2. 試験の流れ

- ① 試験室の指定された席に着くと、プロメトリック ID を入力する画面が表示されています。画面の指示に従い、試験を開始します。
- ② 試験開始画面が表示されますので、表示内容を確認し[次へ]ボタンをクリックします。

<試験開始画面>



NDA(秘密保持同意)画面が表示されますので、表示内容を確認し[同意]ボタンをクリックします。

<NDA 画面>



JSCE

NDA (Non-Disclosure Agreement)

この試験問題は、土木学会の秘密情報であり、著作権に関する法律によって保護されています。土木学会の書面による許諾がない限り、この試験問題の全部または一部を複製、録画、筆写し、第三者に対して開示、漏洩、口述、書画、発行、送信、いかなる方法においても伝達してはなりません。

同意される方は、[同意] ボタンをクリックしてください。

< 戻る 同意 >

- ③ 注意事項画面が表示されますので、表示内容を確認し[開始]ボタンをクリックします。試験のタイマーが作動し、試験時間のカウントが始まります。

<注意事項画面>



JSCE

注意事項

- 試験問題は、共通問題と専門問題から構成されています。
- 共通問題は、10問出題されますので、すべてに解答してください。
- 専門問題は、90問出題されますので、60問を任意に選択して解答してください。ただし、60問を超えて解答した場合には、減点されます。
- 専門問題は、次の6つの主要分野から各15問出題されます。

問題番号	主要分野
11 ~ 25	① 土木材料・施工・建設マネジメント
26 ~ 40	② 構造工学・地震工学・維持管理工学
41 ~ 55	③ 地盤工学
56 ~ 70	④ 水工学
71 ~ 85	⑤ 土木計画学・交通工学
86 ~ 100	⑥ 土木環境システム
- 試験時間は 2 時間です。
[開始 >] ボタンを押すと試験が開始され、画面の右上に「残り時間」が表示されます。
最下段の解答欄のラジオボタンをクリックして解答してください。
解答を消す場合は、再度、同じラジオボタンをクリックしてください。
右側の問題番号をクリックすると、その番号の問題に移動することができます。
画面の電卓は、Windowsのアクセサリにある電卓と同様の機能を持っています。

[開始 >] ボタンを押して、試験を開始してください。

開始 >>

④ 試験を開始します。試験画面の各部の機能は以下のとおりです。

<試験画面 1>・・・解答を開始する前の画面です。

- 試験問題は、ここに表示されます。
- 解答方法は、択一形式です。下部の解答欄のラジオボタンをクリックして解答します。
- 1問解答を完了したら、[次へ]ボタンをクリックして、次の問題へ進みます。
- 右側の問題ナビゲーションメニューの問題番号をクリックして、任意の問題に移動することも可能です。

<試験画面 2>・・・解答中の画面です。

- 右側の問題ナビゲーションメニューの見方
 - 解答済の問題番号は灰色で表示されます。
 - 解答中の問題番号は赤枠囲みで表示されます。
 - 未解答の問題番号は黒太字で表示されます。
 - 「この問題を見直す」にチェック(✓)を入れ、見直し対象とした場合、その問題番号が黄色で表示されます。見直しを行う場合には、その問題番号をクリックして、該当問題を表示させてください。
- [終了]ボタンをクリックすると、試験が終了します。
- 専門問題は 61 問以上解答すると、減点の対象となりますので、注意してください。

＜試験画面 3＞・・・電卓機能を起動中の画面です。

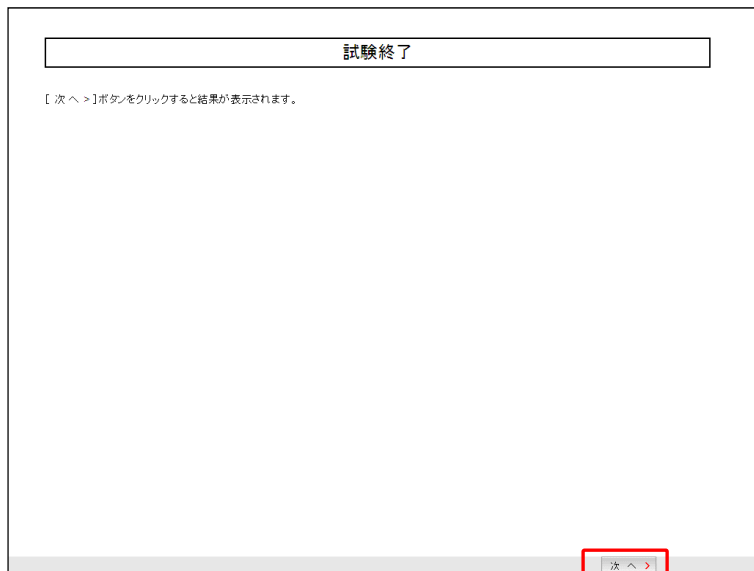


- 画面右下の[電卓]ボタンをクリックすると、画面電卓(関数電卓)が起動します。

- 試験画面の電卓は、Windows のアクセサリにある電卓と同様の機能を持っています。事前にご自分のパソコンで、操作方法を習得しておいてください。
- 「関数電卓」のチェック(✓)を外すと、普通の電卓となります。

- ⑤ 試験画面左下の[終了]ボタンをクリックすると、試験終了画面が表示され、試験が終了します。

＜試験終了画面＞



- ⑥ 試験終了画面の[次へ]ボタンをクリックすると、試験結果画面が表示されます。結果を確認したら、[終了]ボタンをクリックし、試験室を退室します。

＜試験結果画面＞



3. 試験終了後の流れ

- ① 試験終了後、「受験セット」を持って、試験室を退室します。
- ② 「番号札ケース」をそのまま(本人確認書類を収納した状態で)試験監督員に返却します。試験監督員が本人確認書類を確認のうえ返却します。(ご自分のものか、必ず確認してください。)
- ③ 試験監督員が「試験結果レポート」をお渡しします。必ずご自分の名前(ローマ字)が表示されていることを確認のうえ、「試験結果レポート」を受け取ってください。受け取りの際には、「ログブック」のレポート受取署名欄に、署名をしてください。

＜結果スコアレポートのイメージは次ページを参照してください＞

<試験結果レポート>



試験結果

土木技術検定試験（兼 土木学会認定2級土木技術者資格審査）

受験日	20XX年XX月XX	試験番号	WE0-001
受験者ID	JP9999999	受験者名	DOBOKU TARO
受験番号	XXXXXXXXXX	受験地番号	JPXXX

土木技術検定試験（兼 土木学会認定2級土木技術者資格審査）に合格しました。

得点（100点満点）および正答数／解答数

得点	100 点		
共通問題	10／10	専門問題	60／60

配点は、1 問につき、共通問題は 1 点、専門問題は 1.5 点です。

●出題分野ごとの成績（参考のため、正答率を表示しています。）

出題分野	出題数	解答数	正答数	正答率(%)
共通	10	10	10	100
① 土木材料・施工・建設マネジメント	15	15	15	100
② 構造工学・地震工学・維持管理工学	15	15	15	100
③ 地盤工学	15	10	10	100
④ 水工学	15	10	10	100
⑤ 土木計画学・交通工学	15	5	5	100
⑥ 土木環境システム	15	5	5	100
合計	100	70	70	100

資格認定についてのご連絡

貴殿は、土木学会認定土木技術者資格制度における「2級土木技術者」の能力があると判定されましたので、実務経験年数等の資格登録要件を満たせば、申請により「2級土木技術者」の認定を受けることができます。後日、土木学会から認定に係る書類をお送り致しますので、資格登録要件を確認し、申請手続きを行ってください。

資格認定に関するお問い合わせは、以下までお願いします。

opcet@jsce.or.jp

この検定試験の内容に関するお問い合わせには回答できません。

土木学会 技術推進機構

以上